



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる
笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校
令和7年6月2日(月)第3号

* 中・高等部 体育祭無事終了 *

～ ひとりひとりのがんばりが 輝いていたね! ～

5月の大きな行事である、中・高等部の体育祭が無事に終了しました。心配されていたお天気も曇りでよい気候でした。

中学部の富士特ハリケーンでは、相手と気持ちを合わせて走り切ることを頑張りました。全員リレーでは、輪っかバトンを組ごとに引継ぎ、力いっぱい走り切る姿に成長を感じました。高等部の陣取り合戦では、あきらめずにそして、時間いっぱい繰り返し続ける持久力が大切でした。全員リレーでは、力強い走りだけでなく、助け合うこと、精一杯頑張ることの尊さも表れていました。そして、中高合同で力勝負の綱引き。最後まであきらめず、引き合う表情はとても素晴らしかったです。まさに今年のスローガンを象徴している姿が嬉しい一日でした。

先週末に計画していた小学部の運動会は、雨天のため延期とさせていただきました。気持ちを切り替えて、今週末の本番に向けて頑張る気持ちを継続してほしいです。

* 先生たちは今… *

今年度は、学校研究として、2つの事に挑戦していきます。ひとつは、ICTを活用した学びやすい授業をつくること。もうひとつは、包括的性教育です。

まずは、ICT活用について群馬大学の霜田先生にご講義いただきました。どうしたら子どもたちにとって学びやすい授業となるのか、講義だけでなく、グループディスカッションを取り入れ、意見交換をしながら、よりよい授業づくりについて研究を進めています。2年間をかけて、先生たちも力を磨いていきます。



* 50周年関連 *

記念の年ということもあり、昨年度から計画をし、新たな取組を実施しました。5/14(水)に図書館流通センターによる図書の見本展示会を行いました。これまでは先生方が子どもたちに合う本を選んで購入していましたが、今回は、購入する本を、子どもたちが実物を手に取り、自分の眼で見て選ぶというものです。やはり実際に本を開いて、読んでみたい本を選ぶことは、子どもたちにとっても新鮮であり、大変興味深く、好きな本、読んでみたい本を選ぶことができました。



特体連陸上大会

5月27日(火)には、熊谷スポーツ文化公園の陸上競技場で県内特別支援学校陸上大会が開催されました。本校は、7名の希望者が参加し、自分の力を精一杯発揮できました。広い競技場で走るという経験はなかなかできません。大変有意義な経験となりました。

各学部の取り組み

遠足(小2～6)



9日(金)に川越市にある伊佐沼公園に行ってきました。様々な滑り台やアスレチック、コンビネーション遊具などで遊んだり、広い公園の中を散歩したり走り回ったりと、自分の好きな遊びを見つけて、楽しく過ごすことができました。天気も良く、芝生の上でおいしいお弁当もみんなで食べて、嬉しそうな表情をたくさん見せてくれました。ご多用の中、遠足のご準備をありがとうございました。

図書見本展示会

14日(水)に乳幼児向けの絵本から大人向けの小説まで幅広いジャンルの本が約1,000冊見本として展示されました。当日は小学部から高等部までの児童生徒の一部がマルチパーパスルームに立ち寄り、自分の好きな本を見つけてその場で開いて読んでみたり、気に入った本を選んで各学部のリクエストBOXに入れたりと思い思いに本を手にとり楽しんでいました。PTA役員の方も数名参加していただき、子どもたち、教職員、保護者が様々な本に触れることのできる貴重な機会となりました。



体育祭(中学部・高等部)

*小学部運動会の様子は次号でお知らせします。

23日(金)に第51回体育祭がありました。それぞれの学部の様子を紹介します。

<中学部>



今年度は、「富士特ハリケーン」を行い、2人1組で息を合わせて一緒にコースを周ることで絆を深めることができました。赤白ともに練習の成果を十分に発揮し、精一杯頑張りました。

<高等部>



「陣取り合戦」、「中高合同綱引き」、「高等部リレー」と、どの種目も白熱した戦いになりました。団長を中心に、白組・赤組とも団結することができました。